

第674回建設技術講習会（これからの公共事業と建設技術者のあり方）概要 ～公共事業が抱える諸課題と今後の事業の展開、公務員技術者の役割、i-Constructionの推進に向けた取り組み、各地域における長期的な品質確保と新たな技術研究開発推進の動向などを学ぶ～

《参加者／全国官公庁に勤務する建設関係職員250名程度（地方自治体職員9割）》

会場 …… アイーナ（7階 小田島組☆ほ～る）

〒020-0045 盛岡市盛岡駅西通1-7-1 TEL019-606-1717(代)

(1日目)	開場11:40	令和3年9月8日(水)	(敬称略)
12:40 } 13:00	あいさつ	岩手県知事 盛岡市長 (一社)全日本建設技術協会 会長	達 増 拓 也 谷 藤 裕 明 大 石 久 和
13:00 } 14:30	積極財政へと動く世界の潮流 ～インフラが切り開くコロナ後の世界～	(一社)全日本建設技術協会 会長	大 石 久 和
14:40 } 15:40	これからの社会資本マネジメントに関する取り組み について	国土交通省大臣官房技術調査課 課長	森 戸 義 貴
15:50 } 16:50	国土交通グリーンプロジェクト ～社会資本政策とカーボンニュートラル～	筑波大学名誉教授 (一財)日本みち研究所 理事長	石 田 東 生
「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」 ＜希望者のみ＞ (18:00～19:30(予定))		(調整中)	
(2日目)	開場 9:00	9月9日(木)	(敬称略)
9:40 } 10:40	社会資本整備を巡る動向と 未来を拓くリーディング・プロジェクト	(一社)日本プロジェクト産業協議会 国土・未来プロジェクト研究会 委員長 パシフィックコンサルタンツ(株) 特別顧問	藤 本 貴 也
10:50 } 11:50	公共事業における広報について	読売新聞東京本社国際部デスク	鎌 田 秀 男
13:00 } 14:00	激甚化する最近の自然災害について	国土交通省水管理・国土保全局河川計画課 河川技術調整官	荒 川 泰 二
14:10 } 14:30	【地域事業の紹介①】 閉伊川水門事業について	岩手県沿岸広域振興局土木部宮古土木センター 復興まちづくり課 総括主査	阿 曾 沼 崇
14:30 } 14:50	【地域事業の紹介②】 包括的な委託による早期復興の実現について	山田町都市計画課 課長補佐	小 原 裕 毅
14:50 } 15:10	【地域事業の紹介③】 復興の取組みについて	岩手県県土整備部 河川港湾担当技監	幸 野 聖 一
15:20 } 16:20	i-Constructionの推進とインフラ分野のDXの取組	国土交通省大臣官房技術調査課 建設生産性向上推進官	廣 瀬 健 二 郎
16:20 } 16:40	閉会のあいさつ	岩手県県土整備部 部長	田 中 隆 司
(3日目)	集合 (乗車) 7:10	9月10日(金) 【現場研修】	
J R盛岡駅西口2階バスロータリー (7:30) 出発			
→ 閉伊川水門災害復旧事業 [岩手県]		→ 山田地区震災復興土地区画整理事業 [山田町、UR]	
→ 昼食 (大釜町内)		→ 復興道路「三陸沿岸道路」 [東北地整] (車中見学)	
→ 高田松原復興祈念公園事業 [東北地整、岩手県、陸前高田市]			
→ J R新花巻駅 (16:40) /新花巻空港 (16:50) 着後解散			

※解散時刻は道路混雑等の交通事情により多少超過する場合がありますので予めご了承ください。
※講習会日程・現場研修は都合により、講師・講義内容・現場研修コースなどに変更が生じる場合があります。